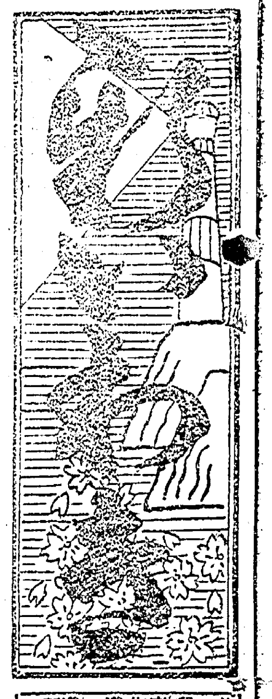
五月十日夕刊



休日 日曜 祭日
一ヶ月 廿五錢 郵稅十五錢 一部二錢
廣告料 一行四十錢 場所指定 廿錢增
發行兼編輯印刷人 半谷政喜
發行所 福島縣平町大町五 新いわき新聞社

鐵道側もさるものだ 石城炭の新契約いきさつ

減量豫想の落膽に衝け込んで 增量で緩和した五十錢上

石城郡各炭礦に於ける鐵道納炭の契約更へに就ては屡報の如く筑豐方面の割高な値上げを見たる磐城、入山、古河の大筋どころが少なくとも昨年より一噸當り一圓以上の値上げを主張し之れに對する鐵道側は精々五十錢程度と云ふ大きい開きの關係で睨み合つてゐた折柄他の小炭礦側が四十錢の値上げを承諾し併かも約三萬噸余の增量契約まで整へられた爲め所記三大炭礦の狼狽少なからず三礦の合計五十萬噸の前年契約より七分位の減量契約を免がれない豫想を以て五十錢位の値上げを遂行さるれば非常な損失と悲觀されてゐたが此の落膽の隙に乘じた鐵道側は反對に一萬一千噸の增量を以て炭礦側の固執を緩和し終に五十錢程度の値上げで最近八年度契約を取結ばれたが炭礦側としても增量關係があるので大體滿足してゐるもの丶如くである

△小炭礦契約十万噸（噸當り六圓程度）△磐炭三十萬噸（噸當り八圓程度）好間古河炭礦六万噸（同上）入山採炭十三萬噸（噸當八圓五十錢程度）

候補難の才槌小路 最後の有權者大會

今夜平陽女學校に於て

平町才槌小路は來る町議改選の候補者に色川勝三郎、堀喜一兩氏の中何れかを推すべく極力勸めてゐたが數次に亘る交渉にも昨夕兩氏から固辭されたが城明渡しは如何にしても不面目であると唱ふるもの多く今十日午後七時から町內平陽女學校內に有權者大會を開き約百名の會同を見込む協議に於て豫選投票の結果何人に白羽の矢が立つとも苦情を云はせない打合せの上その人を選ぶことになつたが同町內目下の情勢では再び兩氏の中に推薦を繰返される模樣であつて今回こそ諾否に拘らず推薦者を有權者の持辨當で當選を期する意氣込みであるが同區に會てない結果と云はれてゐる

縣下組頭大會 被表彰者

本郡では七名

第十七回縣下消防組頭大會は十、十一の兩日喜多方町で開催されるが當日表彰される優良消防組員のうち郡下關係左の如し

△精勤章 組頭佐藤清志（澤渡）小頭小野勝義（高久）同三井富吉（平）同關內正一（同）組頭兒玉萬平（川部）同小松章（勿來）△功績章組頭井上茂作（平）

無火災消防組

別項縣下消防組頭大會に於て渡邊村消防組は郡下唯一の無火災消防組として表彰された

八年度匡救事業 各町村別割當額

郡下の八年度匡救土木事業割當額は昨報の如く二十七万二千二百八十三圓と決定したがこの各町村別割當は左の如し

△道路 平九、八〇〇圓 四倉三、九〇〇圓 勿來六、八〇〇圓 湯本一四、七〇〇圓 錦七、八〇〇圓 山田四、九〇〇圓 川部三、九〇〇圓 上遠野五、四〇〇圓 入遠野四、九〇〇圓 內鄉一一、七〇〇圓 高久四、九〇〇圓 鹿島二、九〇〇圓 好間七、三〇〇圓 川前二、九〇〇圓 永戸箕輪五、八〇〇圓 上下小川二、九〇〇圓 計一〇八、三〇〇圓 △河川 勿來一〇、〇〇〇圓 內鄉一〇、〇〇〇圓 赤井一〇、〇〇〇圓 計三〇、〇〇〇圓 △港灣 植田三二、三八三圓 江名二三、〇〇〇圓 豐間七八、一五〇圓 計一三三、九八三圓 合計二七二、二八三圓

十三日會講演

平町十三日會例會は十三日午後七時からマルトモ樓上で開き小檜山磐中校長の『新任の御挨拶に代へて』と題する講演がある

郡醫師會總會

郡醫師會第二十七次總會は十四日午後一時から常磐銀行平支店樓上で開催、豫算決算及び縣衞生課から委託された貧困者救療事業に關し協議する

縣直營の道路工事に 平町から人夫八十名

移動紹介に希望者募集中

平町職業紹介所へ福島から人夫八十名を要する移動紹介があるので最近まで二十餘名を同地に送つたが尚ほ引續き希望者を募つてゐる右は縣直營に係る福島猪苗代道路の改修工事で今年九月末完成を見込む吾妻山の西北に亘る土工人夫であるが日給九十五錢以上飯場料は四十錢を要するだけであるから手取五十五錢と云ふ譯であつて勞働者には近頃にない有利な工地で[illegible]と

常識講座

漢字の『共』には共和共有の用例あるが如く寄合ふて事を爲すと云ふのが本義であつて『偕』には偕老同穴などの熟字もある通り（とも）にの和訓がよく共の意義を示してゐる混同は誤

平稅務署管內 町村交付金

本年度割當決定

平稅務署管內七年度後期の各町村交付金割當は左の如く決定した（單位錢）

平七〇八、七三 飯野一三一、〇八 鹿島八七、五三 高久八三、八二 夏井九四六九 神谷一〇四、八四 草野一四七、九八 平窪九〇、九三 赤井九三、三八 好間一二八、九九 內鄉一七〇、一三 江名九八、九三 豐間五九、〇〇 大浦一〇三、〇六 四倉八七、六五 大野一一、〇三 下小川五一、一四 上小川四二、九一 川前四四、五三 三坂七四、九四 澤渡三七、七〇 永戸四七、九五 植田一七〇、二八 渡邊七三、九九 泉一四六、九五 玉川一二一、七八 箕輪二八、五九 湯本一二三、六〇 磐崎一三八、三四 上遠野九五、二四 入遠野六三、七九 田人四四八八 荷路夫七、七五 石住三、六九 貝泊五、六一 川部八六、一五 勿來一五八、九〇 錦一四〇、一〇 山田一〇二、一六 小名濱一一八、九五

磐炭競技部 日立と對戰

石城運動界豪華版

內鄉村磐城炭礦陸上競技部では來月二十八日午前十時から高坂グラウンドに日立鑛山陸上競技部を迎へ一戰を試みるが日立には昨夏オリンピックへ出場した四百米の增田、ハンマー投の長尾が加はつて居り地方稀に見る好競技を見せるであらう

磐城炭礦運動會

內鄉村磐城炭礦健康保險組合主催の各坑對抗運動會は廿八日午後二時から高坂グラウンドで擧行

農試分場田植

神谷村縣農試石城分場の田植は來月十八日行ふ

植田農作物品評會受賞者

植田町農會主催、七年度各種品評會褒賞授與式は九日午後一時から町役場で擧行したが一等受賞者左の如し

△水稻坪刈ー鈴木保 △苗代ー鈴木英次郎 △堆肥ー水野啓作 △二毛作大麥ー小宅勇 △紫雲英ー木田富藏 △菜種ー大平一郎

小川江開鑿の 恩人歡順和尚

十四日銅像除幕式

小川江筋の開拓者澤村勝爲を扶けてよくその偉業を成功せしめた草野村光明寺住職歡順和尚の德を偲ぶため昨年來同村有志が發起となり光明寺境內に和尚の銅像を建立中であつたが此程竣工したので十四日午前十時から除幕式を行ふ

菜種に病害發生

最近郡下の菜種に白澁病が發生し被害相當甚大で益々蔓延の兆あるので神谷村縣農試石城分場では豫防を督勵してゐるがこれは目下の所驅除法がなく豫防法としては被害部を除去燒却するかボルドー液を撒布することが肝要であると

噂の顏振

平町の町議改選期は來る五月卅日で定員卅名に對しどんな人々が出るだらう

(37) 小松茂君

南町區の總意に推されて既に立候補を快諾してゐる區內青年連に支持者が多い民政派の者だ、生れは石城郡玉川村の野田味噌醬油釀造業小松泰三君の實弟で當年三十六才、青年時代から政治運動が飯よりも好きな君で兄から分與された若干を資本に鄕家の製品と清酒小賣店を平町に開き曾て五丁目野田家の家作に居た頃は每夜居宅裏の土藏の中で演說の稽古に耽り商用の途上人なきを見れば咳一咳滿場の諸君を高らかにやり出す程の猛練習に功を奏し今を時めく吾が黨の遞相永井バリの口調に人氣を迎へて同派の政談演說等になくてはならぬ重寶となり萩原一黨の大幹部格に數へられてゐる此の奮鬪に更に步を進めて內容が充實すれば唯單に能辯と云ふ所に止まる君ではない、性來の伶俐は玉川村一圓に巾をきかした祖母に似通ふものあるを見られ細心よく微分を逃さゞる美點あるも未だ大局を見るに至らざる嫌ひなしとしない、膽力の座つた一端を想像されるものは去る三月三日未明の大地震に目をさまして頭も上げなかつたと云ふので隣人を驚嘆させてゐる事實もある、何れにして政黨人肌の君で當選の曉には相當の働を見せるだらうが直隣から吉田五平君が出る事を打擊でないとは云へぬ

替る映畫 十一日

▽世界館 新興時代劇 曾根純三監督 松本泰輔 河津清三郎 森靜子 鈴木澄子主演【彌次喜多】前後篇 ◎不二高田稔プロ 青山三郎監督 高田稔 佐久間妙子主演 荻野貞行特別出演【街・三部曲＝青春爭鬪篇】

▽平館（十一、二）二日間 ◎松竹蒲田 五所平之助監督 川崎弘子 瀧口新太郎 伊達里子 齋藤達雄主演 古川緑波特別出演 オールトーキー【若き日の感激】 ◎パラマウント セシル・ビー・デミル監督 フレデリック・マーチ グローデット・コルベール主演【暴君ネロ】トーキー漫畫

◎ 短期特別大興行 ◎

◎パラマウント本年度超特作 オールトーキー日本版C・B・デミル監督

暴君ネロ 十四卷

慘虐艷麗壯大無比大ローマ帝國暴虐史 フレドリック・マーチ、エリツサ・ランディ クローデット・コルベール、チヤールス・ロートン主演、出場人員八千餘人

◎松竹特作現代映畫オールトーキー

若き日の感激 十卷

監督五所平之助、主演川崎弘子、瀧口新太郎、齋藤達雄、日守新一、

ミツキーマウスの漫畫

◎十一日・十二日・二日間

入場料		
普通席	大人 三〇	小人 一〇
壹等席	大人 四〇	小人 二〇
特等席	大人 五〇	小人 三〇

◎本興行中從來發行の入場券割引券お斷り申候

日活 松竹 平館

産業方面

副業養鷄の常識（六）

東農大出身　鈴木技師

六、乾蛹、蠶の蛹を乾燥したもので他の動物質飼料の代用とするのである、併し之れを多く與へると鷄は肥滿し且つ卵は惡臭を放つ樣になるから成鷄一日一羽に對し三匁位を限度とすべきである而して練飼に混ずれば之れを腐敗させるから成鷄には撒餌雛には粉として與ふべきである、尙ほ之れを利用した場合には青葉の多給を忘れてはならない、

七、蛙、近事之れを盛んに利用する樣になつたので愛知縣方面では縣令を以て捕獲の時期を制限した位である春季捕獲すれば繁殖上面白くないから夏から秋にかけて捕獲すべきである、生の儘でも又は貯藏したものでも鷄は喜んで食ふものである、是れを貯藏するには生蛙を完全に十分間煮沸して乾燥すればよいのである併し貯藏蛙は夏季虫によつて肉許り食はれる憂があるから時々腸乾して予防することが大切である、これを與ふるには半日間水に浸し更らに煮沸して利用するのである、

八、田螺、貝殼代用兼動物質飼料として利用されるが生のまゝ給與すると卵に惡臭がつくと云ふて嫌ふ向もあるけれども青菜と木炭末を給與すればこの欠點を補ふことが出來るものである貯藏するには一旦煮沸して碎き更に米糠を混じて晴天に四五日乾燥するのである

九、骨粉、牛馬豚等の骨から製するのであるが最も簡單な製法は杵の先に鐵をはめて生骨をそのまゝ碎く方法であるがこの際脂肪をよくぬいて置かないと碎け難いものである骨粉は卵殼や骨の生成のためには最もよい飼料である。

長延の庭家御はンロサ
御料理本位のサロン
御花見を好機に東都一流のバーテンダーを聘びました
是非一度御試しを…
佛蘭西料理
平町田町
電話三五二

慢自の品良優も豚も牛
平町田町
三二三屋
御の肉は命用

◎移轉廣告
公園下にて營業中は一方ならぬ御厚情を蒙り難有御禮申上げます。今般營業上の都合に依り左記の場所へ極く最新な寫眞界の權威者の設計に依るオリエンタル式寫場新設優秀なる技師雇入れ一段の努力を拂ひ當館のモットーとする皆々樣本意の寫眞を調製いたし度ひと思へます
開業御披露旁々謝恩の爲開業當日（五月十四日）より向ふ二週間定價の半額にて撮影いたします、開業の曉は何卒倍舊の御引立を蒙り度御願ひいたします。
移轉先　平町田町大通り役場角
三光館寫眞場
電話（呼）二五四

クスリの調合
化粧品
體溫計
平町五丁目角
山野邊藥局

◎鄕土生藥の研究
◎和漢藥療法の研究
顧問　藥學博士　柳澤秀吉先生指導
東華皇漢藥研究所
主任　藥劑士　山野邊東次郎

世界類なにき
愛國ミシンの出現
特價一臺金三圓五十錢
◎家庭裁縫の簡易化
一般家庭に於てミシンの便利重寶なる事は皆さんの御承知の通り其の需要を要求して居りましたが從來のミシンは數十圓數百圓の高價の爲一般家庭用として購入出來ませんでしたが今般斯界の大家田島先生の數ヶ年の苦心研究によつて斯く大衆向の愛國ミシンが完成され然も突飛的の安價にて從來のミシンと遜色なく便利で各御家庭には必ず常備として一臺なくてはならぬ樣になりました。本機の使用方法は極めて簡單で御子樣方でも三十分位の練習で自由に和洋の御仕立が出來ます。（御注文は代引又は前金に願ひます。送料實費）
○外交員募集
石城郡　多賀郡　下代理店　平驛前　電話三二番
マルカ
店主　加藤正保

磐城　共濟病院案內
院長　醫學博士　石山謙郎
自宅　電話一二四番
內科　醫學博士　石山謙郎
小兒科　醫局員　佐久間粹
外科耳鼻咽喉科皮黴科　醫學博士　桂重次　醫學士　有馬勇二郎
產婦人科　醫學士　五十嵐雄二　醫局員　佐久間粹
X光線科　醫學博士　石山謙郎　技師　工藤慶造
衛生試驗所　醫學博士　石山謙郎　技師　高後利雄
藥局　藥劑士　吉本幸平
診療時刻午前八時より午後六時迄
但急患はこの限りに非ず
平町　磐城共濟會
電話六四一番

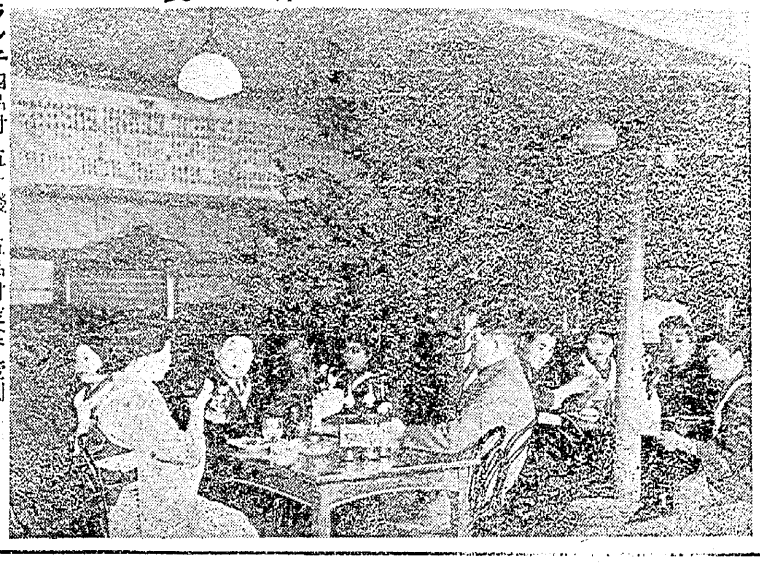
雨露に晒す程　強くある煙突
煙突は「朝日」
石綿セメント製
朝日煙突
絶對にはぜない！やけない！くさらない！
經濟的で突然の心配がない
金屋商店

◎一般印刷物も御引受致します◎
新いわき新聞社

內科　小兒科
入院需應
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町
【電二五八番】

勉强振りを御覽下ませ

部一の堂食
ランチ四品付五十錢　五品付定食壹圓
西洋支那料理
ボタン
電話五七六番

外科……內臟外科　整形外科　外科一般
產科　婦人科
醫學士　內木宗八
院長　木村寅次郎
平町新川町一九
電話一六四番
木村病院

債券　公債　両替　金融
多田井質店
平町大工町
電話五九一番